研究「歯科医療安全教育の開発と有効性の検討」（承認番号：第 D2022-016 番）に関するご案内

本研究では、インシデントレポートシステム「ふぁんとるくん」に提出された安全管理レポートを用います。そのため下記を本用紙にてご案内いたします。

安全な歯科医療を提供することは、国民の口腔の健康にとって必要不可欠ですが、歯科医療におけるインシデントは起こり続けています。当院におけるインシデント発生時には、インシデントレポートシステム「ふぁんとるくん」に安全管理レポートを提出するシステムになっていることはご存じと思います。本研究は「臨床研修歯科医に対する医療安全教育の効果を検証する」ことを目的としたものであり、その検証項目の一つとして、2020 年 1 月 1 日以降に提出された安全管理レポートの分析を行います。この分析は完全匿名で行われ、個人情報のわかるデータは一切使用しません。使用する具体的な情報は、インシデントの内容、患者影響度レベル分類、発生原因、再発防止策についてです。本研究の成果は、臨床研修歯科医が起こすインシデント数を減少させるのみならず、漠然としていて上級医の経験に頼っていた歯科医療安全教育の体系化に寄与できます。結果、歯科医療の質・安全を向上させ、我が国の健康寿命の延伸に貢献することが期待されます。研究成果は、学会や学術雑誌等で公表することがあります。

収集された情報は、最後の研究成果報告後 10 年間、東京医科歯科大学において研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、上記期間以降は、データは廃棄します。また、得られたデータを他の研究でも利用することはありません。

研究への参加は自由意思によるものであり、ご自身の提出した安全管理レポートの仕様を拒否する権利があります。希望される場合は随時受け付けておりますので、下記問い合わせ先に申し出てください。参加拒否により不利益を被ることは一切ありません。ただし、データの抽出後の時点で、使用する情報は完全匿名であり、すでに公表に向けて後戻りできない所までデータ処理が進んでいる場合は、ご希望のレポートのみを削除することはできない場合があることをご承知ください。不明点はご相談いただけえば、できる限り対応いたします。

本研究は、科研費（課題名：臨床研修歯科医を対象とした歯科医療安全教育プログラムの開発、交付期間 2020 年度～2023 年度、科研番号 20K18825）を用いて行われます。本研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。研究の実施にあたっては、利益相反マネジメント委員会において審議され、適切であると判断されております。

問い合わせ等の連絡先：

東京医科歯科大学病院　歯科心身医学分野　助教　木村康之

所在地：東京都文京区湯島 1-5-45

電話番号（直通）：03-5803-5898

e-mail:kimuperi@tmd.ac.jp

苦情窓口：

東京医科歯科大学歯学部総務係

連絡先　03-5803-5404